

# 千歳桜

令和5年 第6号  
会津美里町立新鶴中学校だより  
令和5年 6月29日  
発行者 校長 本多 康弘

～豊かな心を持ち、自己の可能性を拓く新中生～

## 学習の振り返りをしよう！！～期末テスト終了～

23日（金）26日（月）の2日間の日程で行われた期末テストが終わりました。

1年生は、初めての定期テストでしたので、学校や家庭での計画的な学習の進め方や学習事項の定着を図る学習方法など、試行錯誤だったのではないのでしょうか？

2年生は、これまでを振り返り、より学習事項の定着を図る工夫ができたと思います。学習内容も増えてきており、中学時代の重点となる学習事項ばかりです。今後も、毎日の授業を大切に学習が望まれます。

3年生は、いよいよ進路希望実現に向けての土台づくりがスタートする時期にもなりましたので、このテストにじっくり取り組んだことと思います。入学試験がすべてではありませんが、学ぶ力は、生涯にわたって必要とされる力です。

さて、この時期から「反省」の場面がたくさん出てきます。学習の反省、生活の反省、さらには、毎日のめあての反省、授業の反省など、様々な場面の反省となります。そして、自分自身の取り組みを振り返ることになります。

そこで、振り返りをする力＝「メタ認知」ということについて考えてみます。

メタ認知とは、「自らの記憶や思考といった認知過程そのものを認知の対象とする、より高次の認知機能」のことをいいますが、これを中学生に置き換えてみると「自分を客観的に見つめることができる。つまり、自分をもう一人の自分がみて、良いところや悪いところなどを確認して、行動に結びつけることができること」となります。

○自分自身を常に振り返ることができるので、学力が高まる。

（学力だけでなく、部活動、学校生活、人間性などの涵養）

①学習時間 ②学習環境 ③学習方法 ④テストの振り返りで理解度の確認 ⑤再テストで、理解と定着を確実に

※この手法を生かして、対人関係もよくなります。いわゆるソーシャルスキルの力を高めることもできるのです。

○メタ認知の力を高めるため

①ルールや指導事項、学習事項の遵守 ②計画的な生活の実践

③①、②から自身の行動をチェック

つまり、毎日のこつこつとした取り組みを積み重ねていけば、自ずとメタ認知が高まることにつながります。



1年生



2年生



3年生

## 進路を考えよう～高校説明会実施～

30日（金）、3年生とその保護者を対象にした高校説明会を実施します。

公立や私立高等学校等の学校説明を聞くことによって、中学校卒業後の進路選択・決定に資するとともに、将来の自分自身の生き方について自覚を高めるために行います。説明には、校長先生や教頭先生、教務担当の先生がおいでになります。

また、3年生を対象に夏休み中において各高校の体験入学等も実施されます。その学校の様子を知ることができ、進路選択の参考になります。「百聞は一見に如かず」です。自分の目で見て、自分の肌で雰囲気を感じて、自分の言葉で確認することで、自己選択をすることができます。

